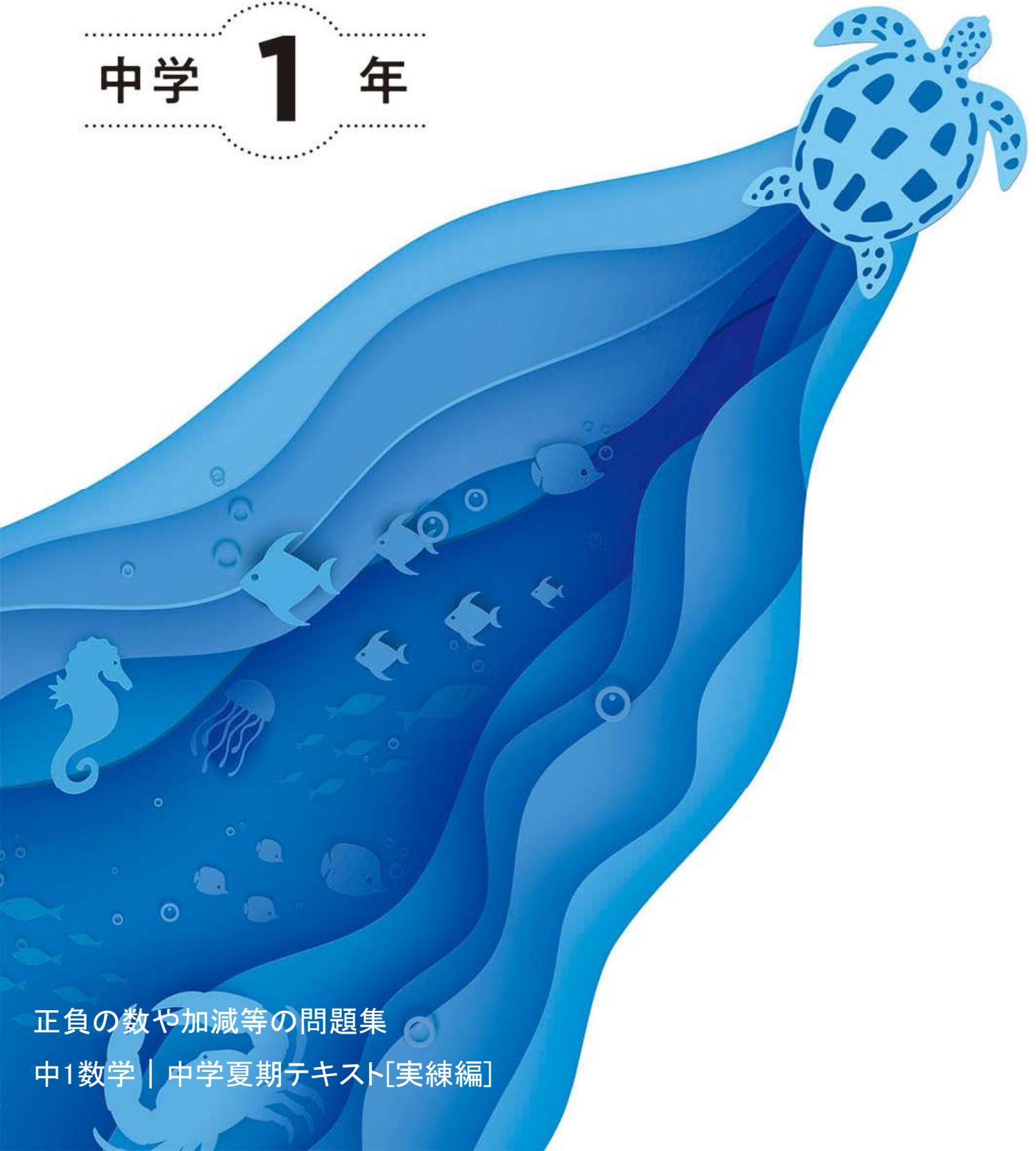


夏期テキスト

実練編

数学

中学 **1** 年



正負の数や加減等の問題集

中1数学 | 中学夏期テキスト[実練編]

第 2 講座

正負の数, 加減

▶ 要点のまとめ

- 1 正負の数** 0 より大きい数を正の数といい, 正の符号 + をつけて表す。0 より小さい数を負の数といい, 負の符号 - をつけて表す。0 は正の数でも負の数でもない。
- 2 自然数** 整数には, 正の整数, 0, 負の整数があり, 正の整数を自然数ともいう。
- 3 絶対値** 数直線上で, ある数に対応する点と原点との距離を, その数の絶対値という。
- 4 数の大小** (1) 正の数は 0 より大きく, 負の数は 0 より小さい。(負の数) $< 0 <$ (正の数)
 (2) 正の数は, 絶対値が大きいほど大きい。
 (3) 負の数は, 絶対値が大きいほど小さい。
- 5 加法** (1) 同符号の 2 数の和 絶対値の和に, 共通の符号をつける。
 (2) 異符号の 2 数の和 絶対値の差に, 絶対値の大きいほうの符号をつける。
- 6 減法** ひく数の符号を変えて, 加法になおして計算する。

基本問題

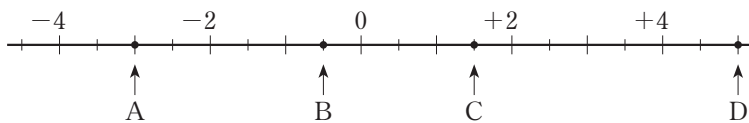
1 〈正負の数の表し方〉 次の数を, 正の符号, 負の符号を使って表しなさい。

- (1) 0 より 6 大きい数 (2) 0 より $\frac{2}{3}$ 小さい数

2 〈正負の数と量〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 2000 円の利益を +2000 円と表すとき, 1600 円の損失を正負の数を使って表しなさい。
- (2) いまから 3 年前を -3 年と表すとき, +5 年はどのようなことを表しているか答えなさい。
- (3) 次のことがらを, 負の数を使って同じ内容になるようにいいかえなさい。
 ㊦ +4.7cm のびる ㊩ +10% の値上げ

3 〈数直線〉 次の数直線の A ~ D の表している数を答えなさい。また, E ~ G に対応する点をしるし, 矢印を使って記号を書きなさい。



E...+2.5 F...-1 G... $-\frac{7}{2}$

A _____ B _____

C _____ D _____

4 〈数の大小〉 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) $0, -0.2, -2$

(2) $-1.2, -3.8, -\frac{5}{2}$

5 〈加法〉 次の計算をしなさい。

(1) $4+(+7)$

(2) $(-0.9)+(-0.6)$

(3) $(-\frac{1}{4})+\frac{1}{3}$

(4) $(+\frac{5}{42})+(-\frac{1}{7})$

(5) $(-1.3)+(+\frac{3}{5})$

(6) $(-0.5)+(-\frac{1}{3})$

6 〈減法〉 次の計算をしなさい。

(1) $2-(+3)$

(2) $0.5-(-0.7)$

(3) $(-\frac{1}{5})-(+\frac{3}{4})$

(4) $(-\frac{6}{7})-(-\frac{6}{7})$

(5) $(-2.8)-\frac{19}{10}$

(6) $(-\frac{2}{9})-(-0.25)$

7 〈加減の混じった計算〉 次の計算をしなさい。

(1) $(+4)+(-11)-(+3)+(+6)$

(2) $(-2)+(-7)-(+1)-(-18)$

(3) $8-12+6-5$

(4) $-16+7-4+23$

(5) $1-(5-18)$

(6) $19-\{-12+(-3)+5\}$

演習問題

1 次の数について, あとの問いに答えなさい。

$$-\frac{1}{2} \quad 2.1 \quad -1 \quad 0 \quad -\frac{7}{3} \quad 0.6$$

(1) 負の整数を答えなさい。

(2) 数直線上で, 原点との距離が最も近い数を答えなさい。ただし, 0を除く。

(3) 絶対値が最も大きい数を答えなさい。

(4) 小さい順に並べなさい。

2 次の計算をしなさい。

(1) $5+(-9)$

〈北海道〉 (2) $-17-(+26)$

(3) $-3.1+1.7$

(4) $0.6-1.29$

(5) $\frac{1}{5}-\frac{2}{3}$

〈兵庫〉 (6) $-0.8+\frac{3}{2}$

〈福島〉

3 次の計算をしなさい。

(1) $18-(-7)-10-(+16)-(-6)$

(2) $-11-5-3+12$

(3) $12-27-\{-4-(3-5)\}-6$

(4) $0-\{-1+(-2.9)-(-4.1)+3.3\}$

(5) $\frac{5}{4}-\left(-\frac{1}{6}\right)-\frac{7}{3}$

〈愛知〉 (6) $8.4-\left(+6\frac{1}{2}\right)-\left(-5\frac{1}{4}\right)-2.45$

4 次の問いに答えなさい。

(1) 8より-5小さい数を求めなさい。

(2) -1.5より大きく2.4より小さい整数をすべて書きなさい。

_____ (大阪)

(3) 絶対値が $\frac{13}{4}$ より小さい整数はいくつあるか答えなさい。

_____ (和歌山)

(4) $-\frac{2}{3}$ と $\frac{5}{4}$ の間であって、分母が12である既約分数(分母と分子の最大公約数が1で、それ以上に約分できない分数)の和を求めなさい。

5 $[a]$ は、 a より小さい最大の整数を表すものとする。このとき、次の表す数を求めなさい。

(1) $[-14.2]$

(2) $[0.7-6.56]$

6 次の問いに答えなさい。

(1) $a > 0, b < 0, a + b > 0$ のとき、 $a, -a, b, -b$ の大小を不等号を使って表しなさい。

(2) 次のア~エのうち、かならず $a + b < 0$ となる場合を選び、記号で答えなさい。

ア $a > 0, b > 0$

イ $a > 0, b < 0$

ウ $a < 0, b > 0$

エ $a < 0, b < 0$

7 $x > y > z$ で、 $x + y + z = 0$ であるとき、次のア~オのうち、けっして成り立たないものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア x は正の数、 y は0、 z は負の数である。

イ x, y, z のどれも正の数である。

ウ x, y は正の数で、 z は負の数である。

エ x は正の数で、 y, z は負の数である。

オ x, y, z のどれも負の数である。

8 -3から5までのすべての整数を使って、縦、横、斜めそれぞれの和が等しくなるような表をつくりたい。空欄をすべてうめたとき、(ア)、(イ)にはいる整数を答えなさい。

(和洋国府台女子高)

0		(イ)
(ア)		3
4	-3	

(ア) _____ (イ) _____

弊社サンプルをご覧いただき、
ありがとうございました。



紙面サンプルは ここまでです！

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ見本*と目次をご覧いただけます。

※一部教材を除く

会員登録はこちら



Bunri Teachers' Site とは？

株式会社文理が運営する、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

文理の教材紹介



デジタルサービスや
テストのお申込み



教育情報の発信



オンラインセミナー
のお知らせ

